

平成29年9月1日(金) 第12号



大里東

北九州市立大里東小学校
〒800-0023
門司区中二十町7番1号
TEL 381-4531
文責：永山 成雄

【目指す子ども像】 自分や友達が好き、東小が好き、東のまちが好きな子ども

2学期が始まりました 実りの秋に！

子どもたちの元気な声が戻ってきました。長い夏休みの間、事件や事故に巻き込まれることもなく、皆元気に登校してくれたことを嬉しく思っています。1学期の終業式で話した「自分の命は自分で守る」ことを意識して、夏休みの間、子どもたちが自分で判断して、危険なことや危険な場所に近づかなかった結果だと思えます。2学期も引き続き安全に過ごせるよう、家庭や地域での見守りをよろしくお願いします。

始業式では、2学期の目標について次のような話をしました。

2学期は気候もよく、学習をするにも運動をするにも適した季節です。自分の目標をしっかり定め、それに向かって粘り強く取り組んでほしいと思っています。

特に意識して欲しいこととしては、「自分と違った感じ方や考え方になるほどと思える」ことです。例えば、夏休みが終わったことをどう思っているかだと、「残念だ、もっと休みが続けばいいのに。」と思っている子どもが大多数かもしれません。しかし、中には「2学期が始まってよかった。早く学級の友達と遊びたかった。」という子どももいます。自分と違う感じ方や考え方に「そんなわけない。自分の考えが正しい。」ではなく、「へーっ。なるほど。そういう考え方もあるんだ。」と違いを認められようになって欲しいと思っています。

授業の中で、考えを出し合い、話し合う活動を通して、違いを認め合える子どもを目指した、実りある教育活動を進めたいと思っています。

2学期も大里東小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

戸ノ上中学校区 スクールサミット

8月18日(金)に戸ノ上中学校区の「スクールサミット」が行われました。戸ノ上中学校、萩ヶ丘小学校、大里東小学校の3校の児童生徒の代表が集まり、「いじめをなくすにはどんな取組をしたらいいか」「あいさつ運動をどのようにしていくか」「教室を楽しくて心が落ち着く場所にしていくにはどんな取組をしたらいいか」について、これまでの取組を続けたり見直したりすること、また、これから新たに取り組むことなどについて話し合いました。大里東小学校からは、6年生の平口愛華さんと吉村拓也くんが代表として参加しました。この話合いで、戸ノ上中学校区共通の取組が決まりました。始業式の後、全校児童に平口さんと吉村くんから報告をしてもらいました。



【継続していく取組】

- ①あいさつ運動の継続
- ②あったか言葉を集める。(ハッピーポスト)
- ③もくもくそうじを一生懸命行う。
- ④校歌をしっかりと歌う。(校歌の歌声日本一)
- ⑤授業の始まりと終わりにていねいなあいさつを行う。

【新たな取組】

- ①ふわふわ言葉の木をつくりかえる。ふわふわ言葉の詩を集め、放送で紹介したり、みんなで読んだりする。
- ②あいさつ運動のスローガンを決定。
「目にも耳にも届けよう！心にひびく笑顔のあいさつ」